

議会だより

編集：議会だより編集委員会



平成20年度朝霞市一般会計 補正予算(第2号)など 21議案を審議

平成20年第4回朝霞市議会定例会は、昨年の12月1日から19日までの19日間の会期で開かれました。

この定例会では、市長から21議案が提出され、継続となっていた議案1件とあわせ慎重に審議した結果、すべての議案を原案のとおり可決しました。

また、議員提出議案が2件提出され、いずれも原案のとおり可決しました。議案の件名と要旨は、次のとおりです。

▽平成20年度朝霞市一般会計補正予算(第2号)

補正額は、2億3602万9000円の増額で、予算総額は342億6387万2000円となりました。

歳入の主なものは、地方特例交付金の計上、分担金及び負担金・国庫支出金・県支出金・繰越金の増額と市債の減額となっております。

歳出の主なものは、重度心身

障害者手当、生活保護費、介護保険特別会計繰出金や、新たに地域介護・福祉空間整備補助金などを増額しております。

▽平成20年度朝霞市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

補正額は、1億7842万6000円の増額で、予算総額は11億4272万9000円となっております。

歳入の主なものは、療養給付

費等交付金や繰入金、繰越金などの増額となっております。

歳出の主なものは、保険給付費を増額し、諸支出金は、国庫支出金の返還金として、前年度の療養給付費等負担金の精算分として計上しています。

▽平成20年度朝霞市朝霞都市計画下水道事業特別会計補正予算(第1号)

補正額は、1850万7000円の増額で、予算総額は17億1671万円となりました。

歳入の主なものは、繰入金の増額となっております。歳出の主なものは、下水道事業費を増額するものです。

▽平成20年度朝霞市介護保険特別会計補正予算(第2号)

補正額は、9421万5000円の増額で、予算総額は、36億5784万9000円となりました。

歳入の主なものは、国庫支出金や繰入金が増額となっていま

す。歳出の主なものは、保険給付費のうち、介護サービス等諸費を増額し、高額介護サービス費や特定入所者介護サービス費を減額するものです。

原案可決(全会一致)

▽平成20年度朝霞市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
補正額は、95万1000円の増額で、予算総額は、7億9945万7000円となっております。

歳入の主なものは、一般会計繰入金の増額となっております。

歳出については、総務費の徴収事業について、納付額確認書作成委託料を増額するものです。

原案可決(全会一致)

▽平成20年度朝霞市水道事業会計補正予算(第1号)

今回の補正は、浄水場運転管理業務など4事業について、平成21年度開始時に契約する必要があるため債務負担行為を設定するものです。

原案可決(全会一致)

▽朝霞市国民健康保険条例の一部を改正する条例

平成21年1月から産科医療補償制度が開始されることに伴い、出産費用の上昇が見込まれるため、出産育児一時金の支給額を35万円から38万円に引き上げるものです。

原案可決(全会一致)



▽都市計画法に基づく開発許可等の基準に関する条例の一部を改正する条例
最低敷地面積について、路地状部分を除いた有効宅地面積として、100平方メートルを確保するように改めるものです。

原案可決（全会一致）

▽指定管理者の指定について

市内公共施設の指定管理者としてそれぞれ指定するものです。

朝霞地区シルバー人材センター
・自転車駐車場および駐車場13か所
・市民センター7館

いずれも原案可決（全会一致）

朝霞市施設管理公社

・体育施設14か所
・市民会館

・斎場
・中央公園、青葉台公園および内間木公園

いずれも原案可決（全会一致）

朝霞市社会福祉協議会

・総合福祉センター
・放課後児童クラブ10か所

・児童館4館
・老人福祉センター2館
いずれも原案可決（全会一致）

朝霞地区福祉会

・朝光苑
原案可決（全会一致）

Fun Space 株式会社

・健康増進センター

原案可決（賛成多数）

朝霞市商工会

・産業文化センター

原案可決（賛成多数）

▽市道路線の認定について

向山土地地区画整理事業による認定、法定外公共物からの変更、起終点の変更、開発行為に伴う帰属など23路線を認定するものです。

原案可決（賛成多数）

※掲載内容は第4回定例会時点のもので、制度改正等の具体的な内容については、担当課にお問い合わせください。

議案審議

債務負担行為の計上について

○篠原逸子議員 今回の債務負担行為で初めて計上されたものについてその理由を問う。特に中学生海外派遣事業は長年続けてきた事業であり、なぜこれまでこの方法と違った債務負担行為という方法を取る必要があったのか。

○市民環境部長 プラスチック類処理施設運転管理事業で、運転業務を平成21年度開始前に契約する必要があることから設定するものです。

○副審議監 市長車運行業務事業は平成18年度から委託方式で実施しており、初年度は指名競争入札で、それ以降は随意契約で行っていましたが、委託方式3年目を経過して事務対応等が安定してきましたので、新たに入札により実施したいと考えお願ひするものです。

○学校教育部長 交通誘導員業務、屋上・校庭監視業務、バス借上げ事業はいずれも第五小学校改築事業に伴うもので、平成21年4月に授業開始となることから債務負担行為を計上したものです。

○教育長 海外派遣事業は今年度で18回目になりますが、4月の春休みに募集要項を中学校に配布し、広報に募集記事を載せ、そこから始まって選考、そして入札を並行して行うので、従来から日程がきつくと、また入札に一定の期間がかかるのでかなり慌ただしくやっています。

これまでの例では、限度額の関係や、油の高騰等により、入札が1回で決まらなかったという状況もあり、非常に慌ただしくやった経緯もあり、今年から債務負担行為をお願いしました。



債務負担行為について

○藤井由美子議員 債務負担行為の中に、プラスチック類処理施設運転管理事業（7997万円）があります。新しく作られる施設の運転管理にどこが指名されるのかは、プラスチック処理に関して世間の耳目を集める問題があっただけに市民の大きな関心事です。問題のあった事業者と関係のある、あるいは長時間関係していた事業者が指名されることのないよう、どのような対策を考えていますか。また、選別には経験のある人材の確保が欠かせませんが、委託業者任せになるのですか。

○市民環境部長 関連会社を指名から外すことについては、今後指名委員会の中で検討されるものと考えていますが、なるべくなら外すという方向に考えていきたいと思っています。人材の確保については、日本容器包装リサイクル協会の引取品質ガイドラインを満たす確実な業務を行う必要があるため、

品質ガイドラインを十分熟知し、他の自治体においてプラント運転管理実績を持つ業者から選定していきたいと考えています。



議案第77号 一般会計補正予算

○堀内初江議員 民生費、生活保護事業が増額補正されましたが、増額の世帯数など、その内容について。また、生活保護は生活に困ったとき、国民の誰もが憲法第25条や生活保護法などに基づいて権利として健康で文化的な最低生活の保障を請求できる制度であり、国は事業に必要な人の配置基準を定めています。しかし、朝霞市は、基準に満たない少ない人員体制です。一人一人の状況に沿って、きめ細かな生活保護事業が展開されるよう担当部署の増員が必要だと思いますが伺います。

○健康福祉部長 平成20年4月1日現在、保護受給世帯708世帯、保護人員93人で、10月末現在では63世帯増の771世帯、人員は89



人増の1042人となつていま
す。ケースワーカー一人当たり
の標準世帯数は80世帯で、本年
4月のケースワーカー一人当た
りの世帯数は88・5世帯です。
制度が適正に運営されるため
にはできるだけ標準世帯数に近い
人員で行うことがいいので、現
在この数値をもとに人員の要望
を行つていきます。

わくわくどーむ 指定管理における 業者選定の経緯 について

○田辺淳議員 わくわくどーむ
の指定管理に、現在まで事業を
請負った㈱オーチューの子会社
が選ばれました。しかも、これ
までの事業の評価も公表せず、
モニタリングや第三者機関の設
置も検討しないまま、契約期間
は3年から5年に変更され、議
会にも十分な説明がなのまま、
役所の中だけで選定をしてしま
いました。業者の提案金額が高
い方から2番目、年間1億60
00万円、5年間の総額8億円
を市が持ち出すこととなります
が、施設を市がタダで貸して、
さらにこの金額を支出すること
の是非を伺います。

施設ですからそれなりの金額が
かかります。もし指定管理者と
して借り手がなかった場合には
どうするかということになると、
我々としては当然そういうこと
はできないので、今までも委託
の中で金額を積み上げてきた数
値があるので、それを参考にし
て今回も公募という形をとりま
した。また、施設があるかぎり
は費用がかかるわけですからし
ようがないこともあります。そ
れをいかに抑えていくかが我々
の使命であつて、それはこれま
でも検討を、また方向性も検討
した上で5年という形で指定管
理をしていただくこととしたわ
けです。わたしは、今回の選定
の方法は妥当であると思つてい
ます。

議員提出議案 2件を審議

これらは議員から提
出された議案で、いず
れも原案のとおり可決
されました。

議案の件名と要旨は、
次のとおりです。

なお、可決した意見
書については、内閣総
理大臣をはじめ、関係
行政庁に提出しました。

▽公共工事における建設労働者
の適正な労働条件確保に関する
意見書
原案可決(全会一致)

建設業を発展させ、工事にお
ける安全や品質の確保と、雇用
の安定や技能労働者の育成を図
るため、公共工事における新た
なルールづくりとして、実効あ
る施策の実施と公契約法の制定
を促進することを国に対し要望
するものです。

※この意見書の送付先

衆議院議長・参議院議長・内
閣総理大臣・総務大臣・国土交
通大臣・厚生労働大臣・農林水
産大臣

▽「協同労働の協同組合法(仮
称)」の速やかな制定を求める意
見書
原案可決(全会一致)

社会の実情を踏まえ、課題解
決の制度として、「協同労働の
協同組合法」を速やかに制定す
るよう国に対し要望するもの
です。

※この意見書の送付先

衆議院議長・参議院議長・内
閣総理大臣・総務大臣・厚生勞
働大臣・経済産業大臣

一般質問

市政に対する一般質問は、12月15日から17日の3日間
にわたり、18人の議員から91項目の質問が行われました。
ここでは、その中から一部を掲載しました。

質問議員(発言順)

佐野 昌夫	岡崎 和広	利根川仁志
本山 好子	高橋 勅幸	獅子倉千代子
篠原 逸子	浦川 和子	船本 祐志
小山 香	神谷 大輔	須田 義博
福川 鷹子	石川 啓子	大橋 正好
藤井由美子	田辺 淳	斉藤 弘道

総務関係

公共工事の入札および 契約改善について

○利根川仁志議員 建設業は地
域産業の中核として大きな役割
を果たしています。多くの雇用
を維持してきた地域の建設業者
の経営状況の悪化は顕著であり、
今後、適正価格での契約の推進
による経営力の強化、資金調達
の円滑化を図ることが大切であ
ります。最低制限価格および低
入札価格調査基準価格の算定方
式の改善や、災害時等には朝霞
市に全面協力をしていただいて
いる地元事業者の育成の観点か
ら、公共工事の入札および契
約の改善は必要であります。

今後の推進について市の見解
をお聞きします。

○副市長 これまでの取り組み
として一般競争入札の拡大、電
子入札の実施、総合評価方式の
試行、ペナルティーの強化、警
察との連携による不良不適格業
者の排除や入札事務を事業部局
から切り離し、独立性を持たせ
る等の取り組みを実施してきま
した。今後の推進としては、競
争の激化と経済不況に伴い倒産
が相次いでいることなどから、
前払い金の割合の拡大や最低制
限価格および低入札価格調査基
準価格の算定方式の改定等によ
り業者の資金調達支援を図ると
ともに、適正価格による競争と
品質の確保が図れるように努め
ていきたいと考えています。



基地跡地利用の 地区計画の策定期 について

○小山 香議員 都市計画法上の地区計画では、基地跡地を緑地とすれば、国が跡地を朝霞市に譲渡せず、第三者に転売しても第三者は緑地の制限を受ける。平成18年12月、藤井会長の委員会が市民懇談会と一緒に作成した基地跡地利用基本計画はほとんど緑地であった。この段階において、朝霞市は地区計画として基地跡地を緑地にしていたら、国の国家公務員宿舎建設の要求に対し「こうしてくださーい」とか朝霞市の主体性が保たれて国と交渉ができたはずだがいかがですか。

○市長 基地跡地利用計画策定委員会の最終報告書の時点で地区計画をすべて緑地として出していればいいのではないかとのことですが、これはあくまで国の土地ですし、この利用計画書を国に提出して認められていない以上、地区計画をつくるのは難しいと考えています。

バイク置場について

○福川鷹子議員 地球温暖化対策の推進が叫ばれCO₂の排出量も少なく環境にやさしく経済的な乗り物としてバイクが見直されています。一方では道路交通法の改正により交通安全対策のために違法路上駐車を取り締まりの強化が行なわれています。しかし朝霞市の公共施設ではバイクの駐車場を備えている所があまりありません。

自転車駐車場に止めエンジンにふれてやけどをしたとの報告も受けています。新しい公共施設にはバイク置場を確保している所が出来てきました。既存施設にもバイク置場を設置すべきと考えますがいかがですか。

○総務部長 バイクの駐車場については、既存の公共施設の場合、専用の駐車場の設置は少なく、自転車と共用する形で駐車場をご利用いただいている施設がほとんどであり、施設ごとの敷地等の状況を踏まえようと、なかなか難しいものと考えますが、今後、利用者の方に安全に利用していただけるように工夫していきます。

市の職員と定員適正化計画について

○藤井由美子議員 朝霞市には「定員適正化計画」という名の人員削減計画があり、正規職員を減らしていますが、仕事が減るわけではなく、職員は時間外勤務に追われる一方で、低額の賃金で働く非正規の職員が増えています。正規職員が過重な勤務で疲れ果て、非正規の職員は生活に不安を抱えているのでは、市民サービスにも影響が出てくるのではありませんか？定員適正化計画の見直しが必要ですが、すぐにできないのなら、臨時等の非正規職員の待遇を改善すべきではありませんか？

○総務部長 臨時職員の業務については、一時的な業務の増に対応するなど正規職員の業務を補完するものですが、今後、職員の育児休業の取得促進や定員適正化計画を進める上で、その任用は増加するものと考えています。また、臨時職員の待遇については、朝霞市臨時職員取扱要綱により労働基準法等の関係法令を遵守して対応しており、賃金単価についても、その職務内容や他市の状況などを把握検討し設定しています。

市長のマニフェストの 実現状況を問う

○田辺淳議員 市長はマニフェストの2年間の実績を「91・7割達成！」と自画自賛されていますが、その中身をよくよく見ると、達成とは言えないものが沢山あります。しかも、ほとんど誰も知らないこれらマニフェストの押し付けで市民参加を否定しています。議会も市民も知らない「計画」や冊子をそつと作って「達成」と言えますか？「市民の声を反映した（基地跡地）利用計画」は「達成」なのですか？そんな達成項目を単純に割り出した数字を配布することとは、市民に誤解を与えることになりませんか？

○市長 継続的に続く事業、例えば、自主防災組織結成の積極的推進などは、100割に向けて相当長い時間かかるといふふうに思います。逆に、市内全域の危険地域の調査については、きちんと調査をした結果も公表していますので、こういう完結できるものについてはそういう達成という言葉を使っておりますし、また、継続的なものについては、その時点での達成度を見て、達成という形で載せさせていただいています。ですから、この実施状況については、このように形で公表させていただいております。

経済状況の悪化 について市の 認識と具体策を問う

○齊藤弘道議員 カジノ資本主義の破たんが、日本経済に深刻な影響を与えている。朝霞市民もその例外ではない。貸し渋り、貸しはがし、仕事がない、年が越せないなどの市民の声を聞いている。国の対応が遅れる中で自治体が対策に乗り出した所もある。ところが朝霞市では、12月議会に何も対策が提案されない上に、部長の答弁は、市の財政上の心配のみで、市民生活への心配が何ひとつない。融資や福祉資金、市営住宅の拡充、市の雇用の創出や福祉灯油、年末相談の実施など早急に行うべきと考えるが、市の見解を問う。

○市長 わたしも以前から心配をしておりました。朝霞市の事情を考慮した上で、そういった何らかの生活支援ができないかどうか早急に調査をして検討をするように指示を出しております。近々何らかの施策を進めていきたいと思っております。

○副市長 全庁的に取り組みたいと思っております。予算の伴わないものについてはすぐにでも洗い出しておいて、これは実行可能だということであれば、早急にそれは動き出したいと思っております。予算の伴うものについては、補正予算でお願いしなければいけない部分もあるでしょうし、スピード感のある方策をとってみたいと考えています。





教育環境関係

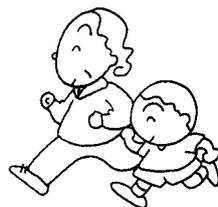
AEDの設置状況について

○獅子倉千代子議員 突然の心臓発作により心停止となった場合、近くにいる人は救急車を呼びます。救急車が来るまでの間、AED(自動体外式除細動器)があれば一命を取り留めることができます。本市では数年前から市内公共施設にAEDの設置を進めてまいりました。現在の設置状況をお伺いいたします。また、市内幼稚園に対する対策はいかがですか。すでに設置されている公共施設でも看板を掲げ、近隣の方たちにも周知していただくことにより多くの利用が可能になると思いますがいかがですか。

○健康福祉部長 市では、92か所の公共施設に設置し、AEDマークを建物の入口に掲示するなど、設置施設であることがわかるように努めています。わかりづらい面もあるので、初めて施設を訪れる方にもわかりやすいように、さらに掲示場所や大きさなどを工夫していきたいと考えています。

○学校教育部長 私立幼稚園は、園児が多く集まる施設であることから、その必要性は高いものであると認識しています。

本市では、私立幼稚園へのAED設置に対する補助の制度がありませんが、設置補助については、今後も調査研究していきたいと考えております。



施設利用申し込みについて

○船本祐志議員 現在、施設利用をするためには、個人利用の施設を除き、団体登録し、コンピュータによる抽選に申し込まなければなりません。しかし、団体登録時に、制度の不備について当選確率を上げている実態が考えられ、まじめに登録している団体の利用を妨げています。市は、この状況を把握し、公平、公正な施設利用ができるよう改善していただきたい。

○生涯学習部長 登録された利用者が実際に利用していただくため、変更があったときには速やかに届け出るようお願いしています。また、利用者以外の者が利用していると思われるときは、追加登録するようにお願いしています。

公平・公正な取り扱いについて

では、今後も各施設間において協議してみたいと思います。

インターネットによるいじめ問題

○神谷大輔議員 ネットいじめには、「学校裏サイト」・「チーンメール」等があり、実際に殺人まで起きています。ネット空間では、何を言っても平気とエスカレートし、恐怖感・屈辱感・無力感を相手に与え、力の強い、弱いは関係ありません。子どもたちは、常に持つ携帯で友達に言葉よりもメールにて伝える傾向があります。また、ネット上と現実には浸る中でひぼう中傷や心の破壊や死を招く現実があるわけです。今、どのような状況で対応についてお伺いします。

○学校教育部長 携帯電話やインターネットが身近になり、ネットいじめをはじめとするネットトラブルが急増しています。本市においても、昨年度、インターネットへのひぼう中傷の書き込みが発見され、書き込んだ児童生徒を指導するとともに、書き込みの削除を依頼するなどの対応をしました。

教育委員会としては、児童生徒がネットトラブルに巻き込まれないよう、今後においても各学校の情報モラル教育をさらに充実させるとともに、ネットト

建設関係

ラブルに関する実態把握を行い、保護者への情報モラル啓発を進めるよう各学校を指導していきます。

朝志ヶ丘児童遊園地(森公園)について

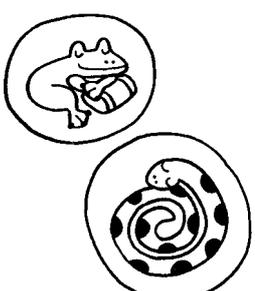
○佐野昌夫議員 通称森公園は、昭和45年以来浜崎の土地所有者の好意により永年朝志ヶ丘自治会に無償で貸与され近隣の保育園、児童の校外学習、明ろう会、ゲートボール、もちつき大会、ラジオ体操、小さな秋祭り、朝志ヶ丘自警団は、毎月一回演習・消化器の詰め替え、幅広い年代の人々の地域活動の拠点です。地権者の都合により契約終了で現在閉鎖の状況です。公園「多目的な広場」の設置を早急な実現に向け市の協力が不可欠であります。今後の見通しをお伺いします。

○市長 通称森公園は、地域に長年にわたって地権者の方からのご厚誼によってお借りしておりました。地域の方々の憩いの場として大いに活用されていたという事は、わたしも十分に認識しております。

地元のご要望をいただきながら、新しい公園を探し、取得で

きるよう努力していきたいと思っております。

○都市建設部長 朝志ヶ丘児童遊園地は、昭和45年に朝志ヶ丘自治会が土地所有者から土地を借地して、市が遊具施設を設置して維持管理を行ってまいりました。しかしながら、用地返還の申し出があり、現在は閉園となっております。朝志ヶ丘地区は、ほかの地区に比べ公園が少ないことは、市としても認識をしていくところですので、今後、公園に適した用地の確保について検討していきます。



朝霞駅南口に予定されている東武ビルとエレベーターについて

○篠原逸子議員 9月議会において朝霞駅南口に建設予定されている東武のビルとエレベーターについて20年度設計に入るとの話が明らかになりました。朝霞市としてエレベーターについては電車の始発終電時間にあわせて利用ができるよう要望すべ



きであり、また市としてのビル活用についても検討すべきと思うが、9月議会以降の動きについてお聞きします。

○市長 昨年、朝霞駅東口に朝霞駅前出張所、市民活動ステーションをお借りもしてございませぬ、今後、国家公務員宿舎の中にいくつかの公共施設を整備する予定になっておりますので、現在においては、そのビルの一角をお借りするということは考えてございませぬ。

○都市建設部長 東武鉄道の担当部署から、平成20年度に自社ビル建設の設計予算がつき、現在設計の準備を進めているとの情報を得ております。

市としては、駅のバリアフリー化が重要課題と考えていますので、東武自社ビル内のエレベーターであっても駅利用者の利便性確保の観点から、始発電車から最終電車の間はエレベーターが利用可能となるよう東武鉄道に強く要望しているところであります。今後も、駅利用者の利便性確保ならびに高齢者、障害者等の移動の円滑化を促進するためエレベーター設置の早期実現に向けて積極的に働きかけを行ってまいります。

市道一号線の交通安全対策について

○浦川和子議員 毎年、市民要

望の声が特に強く交通量の多い、市道一号線(二本松通り)の溝沼坂下バス停先に一日も早く信号機の設置を強く要望するとともに、同じく市道一号線・溝沼老人福祉センター前の横断歩道を高齢者の方が渡り切らない内に、信号機は赤信号に変わってしまうので、歩行者側の青信号の時間を長めに調整して頂きたいと考えます。大きな事故を招いてからでは、遅すぎます。万全な交通安全対策を強く要望しますが、市の見解を伺います。

○都市建設部長 信号機の設置は、埼玉県公安委員会において総合的に勘案して決定されておりますが、大変厳しい状況です。今後市として、粘り強く要望していきたく考えています。

信号機の時間調整については、朝霞警察署にお聞きしたところ、横断するには、余裕を持った一般的な時間に調整をされているとの回答を得ております。また、現地にて利用状況を確認しましたが、特に問題となるような事象はありませんでした。今後、実態を調査していきたく考えております。

黒目川の堤防整備について

○須田義博議員 現在黒目川の堤防部分の遊歩道は、市民の皆様の利用も多く見られるように

なりました。市民の利用者から、川に架かる橋の名や橋から橋までの距離がわかる表示板があると、ウォーキングやジョギングの際に目安や目標になり、体力や体調に合わせて利用できるのでは、そのような表示板を設置してもらえますか。との要望を受けました。市民の皆様の健康増進の点からも、遊歩道の利用向上は大変良いと思われまふ。このことについて市のお考えをお聞きします。

○都市建設部長 遊歩道を利用する市民の方々がより河川に親しみやすくなるとともに、安心して歩ける遊歩道となることから、大変有意義な提案であると思ひます。表示板を設置するに当たっては、河川管理者の占用許可が必要ことから、市としても表示板の設置へ向け、朝霞県土整備事務所と協議を行っていきたく考えております。

民生関係

子どものインフルエンザ予防接種に補助を

○岡崎和広議員 インフルエンザの予防には、外出後のうがい、手洗いのほか、流行前のワクチン接種が有効です。しかし、予防接種は、保険適用外のため、

費用は医療機関により異なるものの、おむね1回あたり3000円から4000円。2回接種となればその負担は家はずっしりとのしかかってきます。子育て世代の負担軽減のため、子どものインフルエンザ予防接種に補助を!

○健康福祉部長 インフルエンザワクチンの効果は、一般的に年齢、本人の体調、インフルエンザの型と流行を予測してつくって効果は変わるといわれております。したがって、市としては、今後も国の検討の状況を注視し、現在の任意予防接種から定期予防接種として位置づけられた場合には、予防接種の補助について検討したいと考えています。

児童福祉について

○高橋勸幸議員 少子化で子ども数が減少しつつあるのに、待機児童は増加しています。昔のように男は仕事、女は家事・育児の時代ではなく、夫婦共働きをして初めて出産・子育てができる厳しい社会情勢です。働く保護者は受け入れ施設がないと働けません。朝霞市は、県内で4番目に平均年齢の若い自治体であるが、生活の基盤がある以上、安心して働ける環境が必要で、施設の充実はずっと支援、少子化対策であり、重要な

施策と考えますので市の考えをお伺いします。

○健康福祉部長 市では、あさか子どもプランにおいて平成21年までに16園、定員1225人を目標に保育園の受け入れ人数拡大に取り組んできました。その結果、現在18園、定員1385人と目標を達成しましたが、待機児童の解消には至っていません。

今後については、就学前児童数や女性の就労希望による潜在的保育需要の動向、保護者の負担などにも注視し、待機児童の解消に努めていきます。



産科救急医療体制の現状と課題について

○石川啓子議員 東京都での産科医不足やネットワークが機能しなかった事態に衝撃が走りました。新生児集中治療室や産科医が不足していることが大きな問題となっています。もしものときに安心して出産することができると不安の声が上がって



います。現状はどのようなになっていますか。周産期医療センターを増やしていくこと、新生児集中治療室の増床、医師不足の解決、この地域での産科医のネットワークづくりなど、国や県に強く要望していくべきではないでしょうか。

○健康福祉部長 埼玉県の産科救急医療体制は、県内6か所の周産期母子医療センターを核とした病院、診療所の連携による三次医療体制ができており、4市内の病院、診療所は埼玉医科大学総合医療センターを中心とした地域周産期母子医療ネットワークに含まれています。

県に対する要望ですが、安心して妊娠や出産ができるよう、埼玉県における産科救急医療体制の整備について西部第一地域保健医療圏協議会、朝霞地区救急医療対策協議会を通じて要望していきたいと考えています。

敬老お祝い金について

○大橋正好議員 朝霞市の75歳以上の方は約8000人。その内、敬老祝い金対象者は1462名。金額は2713万円とのこと。

お年寄りが望むことは「健康」「生きがい」だと言う。高齢者イコール弱者として考えるのではなく、長い人生経験の中で豊かな「知識」「知恵」「技」

を身につけているはず。

そんな高齢者の方々に朝霞市に住んでよかったと、朝霞市がお年寄りを大事に、大切にすると感じてもらえるように敬老祝い金を工夫してはどうでしょうか。

○市長 朝霞市の敬老事業としては、70歳以上の方が対象の敬老会、敬老祝い品、77歳からの敬老祝い金事業があります。この年齢の基準日が9月1日ですが、これらについて、やはり同級生、つまり年度内の方が一緒に聞いてお祝いしたいとの声を聞いていますので、この年齢の基準日を4月1日とし、翌年の3月31日までの方を対象として市としてお祝いをしたいと思っています。

※各施策の具体的な内容については、各担当課にお問い合わせください。

議会の詳細は会議録で

会議録は、市政情報コーナー（市役所3階）のほか、図書館および各公民館図書室に備え付けてあります（今回の会議録は、3月上旬に配置予定です）。

請願審議

採択

▽プレイパーク（冒険遊び場）の設置等を求める件（請願者）

あさかプレイパークの会 代表 野上真由美さん

▽公共工事における賃金等確保法（公契約法）の制定を求める意見書の採択を求める請願書（請願者）

建設埼玉南武地区本部 執行委員長 小島 茂夫さん

▽朝霞市議会の会議公開の件（請願者）

岩垣 清文さん

不採択

▽超高層国家公務員宿舎の環境事前予測評価の公開を求める請願（請願者）

鬼塚 温子さん

▽朝霞基地跡地内の貴重な樹木の保全を求める請願（請願者）

鬼塚 温子さん
ほか1名

継続審査

▽市役所正面玄関脇の喫煙スペースの移動の善処を求める件

（請願者）

▽点字ブロック設置要請の件（請願者）

佐々木 一夫さん
坂本 僚さん

請願・陳情の提出について

請願・陳情の提出の方法は、議会事務局にお問い合わせいただくか、市ホームページの市議会のコーナーの「皆さんと市議会」の項目に掲載してありますので、そちらをご参照ください。

寄附行為の禁止について

議員の寄附行為は、公職選挙法の規定により禁止されています。このようなものが寄附禁止の対象になります。

- ・お中元やお歳暮
 - ・年賀状、暑中見舞状などの時候のあいさつ状（答礼のため）の自筆によるものを除く
 - ・本人が出席しない結婚式の祝儀や葬式の香典 など
 - ・各種会合への祝儀 など
- 皆さんのご理解を、よろしくお願いたします。



埼玉県の選挙統一キャラクター「選挙くん」

市議会を傍聴してみませんか



傍聴席

入口

傍聴席の入口は、市役所庁舎玄関に向かって右方向にあります。

